

令和5年度江南市下水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和5年度江南市下水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和5年度江南市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 下水道事業収益	1,162,729 千円	1,385 千円	1,164,114 千円
第1項 営業収益	509,071 千円	57 千円	509,128 千円
第2項 営業外収益	653,433 千円	1,328 千円	654,761 千円
支 出			
第1款 下水道事業費用	1,225,753 千円	567 千円	1,226,320 千円
第1項 営業費用	1,092,189 千円	567 千円	1,092,756 千円

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額247,842千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額248,660千円」に、「当年度分損益勘定留保資金203,475千円」を「当年度分損益勘定留保資金204,293千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 資本的支出	2,081,477 千円	818 千円	2,082,295 千円
第1項 建設改良費	1,399,355 千円	818 千円	1,400,173 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第4条 予算第8条に定めた経費の金額を次のように改める。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
職 員 給 与 費	86,210 千円	1,352 千円	87,562 千円

(他会計からの補助金の補正)

第5条 予算第9条中「104,036千円」を「105,158千円」に改める。

令和5年12月20日提出

江南市長 澤田 和延

令和5年度江南市下水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

[単位:千円]

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1 下水道事業収益			1,162,729	1,385	1,164,114
	1 営業収益		509,071	57	509,128
		2 他会計負担金	62,633	57	62,690
	2 営業外収益		653,433	1,328	654,761
		1 他会計負担金	218,596	206	218,802
		2 他会計補助金	104,036	1,122	105,158

支出

[単位:千円]

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1 下水道事業費用			1,225,753	567	1,226,320
	1 営業費用		1,092,189	567	1,092,756
		4 総係費	86,363	566	86,929
		5 排水設備費	15,575	1	15,576
		6 減価償却費	579,291		579,291

資 本 的 収 入 及 び 支 出

支 出

[単位:千円]

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1 資 本 的 支 出			2,081,477	818	2,082,295
	1 建設改良費		1,399,355	818	1,400,173
		1 污水管きよ整備費	749,167	818	749,985

令和5年度江南市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

[単位：千円]

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△は純損失)	△ 137,153
減価償却費	579,291
引当金の増減額 (△は減少)	△ 10
長期前受金戻入額	△ 228,049
支払利息	132,030
未収金の増減額 (△は増加)	△ 60,397
未払金の増減額 (△は減少)	<u>5,449</u>
小計	291,161
利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△ 132,030</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	159,131
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 432,182
無形固定資産の取得による支出	△ 33,806
補助金等による収入	<u>399,214</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 66,774
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,203,600
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 681,122
他会計からの出資による収入	<u>197,128</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	719,606
資金増加額 (又は減少額)	811,963
資金期首残高	<u>301,600</u>
資金期末残高	1,113,563

給 与 費 明 細 書

1 特別職（その他の特別職）

区分	職員数(人)	給与費		
		報酬	給料	手当
補正後	10	57		
補正前	10	57		
比 較				

2 一般職

(1)総括

区分	職員数(人)	給与費			
		報酬	給料	手当	
補正後	損益勘定支弁職員	(5) 5	5,721	19,129	13,611
	資本勘定支弁職員	6		20,984	13,856
	合計	(5) 11	5,721	40,113	27,467
補正前	損益勘定支弁職員	(5) 5	5,721	18,956	13,306
	資本勘定支弁職員	6		20,615	13,469
	合計	(5) 11	5,721	39,571	26,775
比 較	損益勘定支弁職員			173	305
	資本勘定支弁職員			369	387
	合計			542	692

()内は、短時間勤務職員の数であり、外書きしています。

手当の内訳	区分	管理職手当	扶養手当	地域手当
	補正後	1,677	1,302	2,586
	補正前	1,677	1,302	2,554
	比 較			32
	区分	期末手当	勤勉手当	児童手当
	補正後	8,230	5,976	950
	補正前	7,920	5,699	950
比 較	310	277		

[単位:千円]

給与費	法定福利費	合計	備考
計			
57		57	
57		57	

[単位:千円]

給与費	法定福利費	合計	備考
計			
38,461	7,106	45,567	
34,840	7,098	41,938	
73,301	14,204	87,505	
37,983	7,050	45,033	
34,084	7,036	41,120	
72,067	14,086	86,153	
478	56	534	
756	62	818	
1,234	118	1,352	

住居手当	通勤手当	時間外勤務手当
911	296	2,704
911	296	2,656
		48
管理職員特別勤務手当	賞与引当金繰入額	
9	2,826	
9	2,801	
	25	

ア 会計年度任用職員以外の職員

区分		職員数(人)	給与費		
			報酬	給料	手当
補正後	損益勘定支弁職員	5		19,129	13,121
	資本勘定支弁職員	6		20,984	13,856
	合計	11		40,113	26,977
補正前	損益勘定支弁職員	5		18,956	12,821
	資本勘定支弁職員	6		20,615	13,469
	合計	11		39,571	26,290
比較	損益勘定支弁職員			173	300
	資本勘定支弁職員			369	387
	合計			542	687

手当の内訳	区分	管理職手当	扶養手当	地域手当
	補正後	1,677	1,302	2,586
	補正前	1,677	1,302	2,554
	比較			32
	区分	期末手当	勤勉手当	児童手当
	補正後	7,740	5,976	950
	補正前	7,435	5,699	950
	比較	305	277	

[単位:千円]

給与費			
計	法定福利費	合計	備考
32,250	6,513	38,763	
34,840	7,098	41,938	
67,090	13,611	80,701	
31,777	6,459	38,236	
34,084	7,036	41,120	
65,861	13,495	79,356	
473	54	527	
756	62	818	
1,229	116	1,345	

住居手当	通勤手当	時間外勤務手当
911	296	2,704
911	296	2,656
		48
管理職員特別勤務手当	賞与引当金繰入額	
9	2,826	
9	2,801	
	25	

イ 会計年度任用職員

区分		職員数(人)	給与費		
			報酬	給料	期末手当
補正後	損益勘定支弁職員	(5)	5,721		490
	資本勘定支弁職員				
	合計	(5)	5,721		490
補正前	損益勘定支弁職員	(5)	5,721		485
	資本勘定支弁職員				
	合計	(5)	5,721		485
比較	損益勘定支弁職員				5
	資本勘定支弁職員				
	合計				5

()内は、短時間勤務職員の数であり、外書きしています。

(2) 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		説明
給料	542	給与改定に伴う増減分	542	
手当	692	令和5年12月制度改正に伴う増減分	388	期末手当 200 勤勉手当 188
		その他増減分	304	給与改定に伴う増減額 304

[単位:千円]

給与費			
計	法定福利費	合計	備考
6,211	593	6,804	
6,211	593	6,804	
6,206	591	6,797	
6,206	591	6,797	
5	2	7	
5	2	7	

[単位:千円]

備考			
給与改定の状況			
	給料の改定率		1.35%
	給与改定の実施時期		令和5年4月1日
	(改定前)		(改定後)
12月期	1.20月分		1.25月分
	(0.675月分)		(0.70月分)
	(改定前)		(改定後)
12月期	1.00月分		1.05月分
	(0.475月分)		(0.50月分)
地域手当	32	勤勉手当	89
時間外勤務手当	48	賞与引当金繰入額	25
期末手当	110		

令和5年度江南市下水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

[単位：千円]

		資 産 の 部		
1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	イ 構築物	19,436,360		
	減価償却累計額	<u>△ 1,967,214</u>	17,469,146	
	ロ 機械及び装置	234,854		
	減価償却累計額	<u>△ 44,349</u>	190,505	
	ハ 車両運搬具	1,036		
	減価償却累計額	<u>△ 952</u>	84	
	ニ 工具器具及び備品	311		
	減価償却累計額	<u>△ 283</u>	28	
	ホ 建設仮勘定		<u>1,804,324</u>	
	有形固定資産合計			19,464,087
(2)	無形固定資産			
	施設利用権		<u>1,704,708</u>	
	無形固定資産合計			1,704,708
(3)	投資その他資産			
	イ 出資金		<u>563</u>	
	投資その他資産合計			<u>563</u>
	固定資産合計			21,169,358
2	流動資産			
(1)	現金預金			1,113,563
(2)	未収金		151,695	
	貸倒引当金		<u>△ 400</u>	<u>151,295</u>
	流動資産合計			<u>1,264,858</u>
	資産合計			<u><u>22,434,216</u></u>

負 債 の 部

3	固定負債		
	企業債		
	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	10,650,318	
	企業債合計	<u>10,650,318</u>	10,650,318
	固定負債合計		10,650,318
4	流動負債		
	(1) 企業債		
	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	697,343	
	企業債合計	697,343	
	(2) 未払金		1,136,151
	(3) 引当金		
	賞与引当金	6,976	
	引当金合計	6,976	
	(4) その他流動負債		414
	流動負債合計	<u>1,840,884</u>	1,840,884
5	繰延収益		
	長期前受金		8,351,453
	長期前受金収益化累計額	△ 913,806	
	繰延収益合計	<u>7,437,647</u>	7,437,647
	負債合計		<u>19,928,849</u>
		資 本 の 部	
6	資本金		
	イ 固有資本金	2,156,456	
	ロ 繰入資本金	592,224	
	資本金合計	<u>2,748,680</u>	2,748,680
7	剰余金		
	(1) 利益剰余金 (△は欠損金)		
	当年度未処分利益剰余金	△ 243,313	
	利益剰余金合計	<u>△ 243,313</u>	△ 243,313
	剰余金合計		<u>△ 243,313</u>
	資本合計		<u>2,505,367</u>
	負債資本合計		<u>22,434,216</u>

注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
構築物	30～50年
機械及び装置	10～20年
車両運搬具	4～5年
工具器具及び備品	4～15年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
施設利用権	45年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

一般会計の負担により計上しない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給、及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当該事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当該年度の負担に属する額を計上している。

資本勘定支弁職員の引当金3,597千円については、資産の取得価額に加えることにより計上し、後年度当該資産の減価償却費として費用化することとし、引当金計上時には費用処理しない。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

II その他の注記

引当金の取崩し

(1) 賞与引当金

令和5年度において、期末手当、勤勉手当として17,047千円を支給、及びこれに係る法定福利費として3,237千円を支出する予定であるため、賞与引当金を損益勘定支弁職員分として3,388千円、資本勘定支弁職員分として3,611千円を取り崩した。

(2) 貸倒引当金

令和5年度において、債権の不納欠損による損失を400千円計上する見込みであるため、貸倒引当金400千円を取り崩すこととする。

令和5年度江南市下水道事業会計補正予算事項別明細書
 収益的収入及び支出
 収入

1款 下水道事業収益

科 目			補正前の額	補 正 額	計	節	
款	項	目				区 分	金 額
1	下水道事業収益		1,162,729	1,385	1,164,114		
	1	営業収益	509,071	57	509,128		
		2 他会計負担金	62,633	57	62,690	1 他会計負担金	57
	2	営業外収益	653,433	1,328	654,761		
		1 他会計負担金	218,596	206	218,802	1 他会計負担金	206
		2 他会計補助金	104,036	1,122	105,158	1 他会計補助金	1,122

[単位:千円]

説	明
一般会計人件費負担金	
一般会計負担金	
一般会計補助金	

支 出

1款 下水道事業費用

科 目			補正前の額	補 正 額	計	節			
款	項	目				区 分	金 額		
1	下水道事業費用		1,225,753	567	1,226,320				
	1	営業費用	1,092,189	567	1,092,756				
		4	総係費	86,363	566	86,929	1	給 料	173
							2	手 当	280
							3	賞与引当金 繰入額	30
							5	法定福利費	50
							32	負 担 金	33
		5	排水設備費	15,575	1	15,576	5	法定福利費	1
		6	減価償却費	579,291		579,291			

説		明
事	業	備 考
		★★★★★ 政策的事業（戦略プロジェクト）★★★★★ 以下、政策的事業（戦略プロジェクト）
〔人件費等〕	527	
1 給料	173	〈特定財源〉
2 手当	275	そ 57千円 一般会計人件費負担金
地域手当	10	補正後7,204,000円－補正前7,147,000円
時間外勤務手当	13	そ 205千円 一般会計負担金
期末手当	132	補正後8,776,000円－補正前8,571,000円
勤勉手当	120	
3 賞与引当金繰入額	30	
賞与引当金繰入額	25	
法定福利費引当金繰入額	5	
5 法定福利費	49	
職員共済組合負担金		
〔下水道経営事業〕	39	
・ 企業会計経理事務		
2 手当	5	水道事業会計人件費負担金
期末手当		補正後3,912,000円－補正前3,879,000円
5 法定福利費	1	
社会保険料等		
32 負担金	33	
水道事業会計人件費負担金		
〔排水設備関連事業〕	1	
5 法定福利費		〈特定財源〉
社会保険料等		そ 1千円 一般会計負担金
		補正後13,885,000円－補正前13,884,000円
〔下水道経営事業〕		
・ 企業会計経理事務		(財源更正)
		〈特定財源〉
		そ 1,122千円 一般会計補助金
		補正後105,158,000円－補正前104,036,000円

支 出 資 本 的 収 入 及 び 支 出

1款 資本的支出

科 目			補正前の額	補 正 額	計	節		
款	項	目				区 分	金 額	
1	資本的支出		2,081,477	818	2,082,295			
	1	建設改良費	1,399,355	818	1,400,173			
		1	汚水管きよ整備費	749,167	818	749,985	1 給 料	369
						2 手 当	387	
						5 法定福利費	62	

説		明
事	業	備 考
		★★★★★ 政策的事業(戦略プロジェクト) ★★★★★
[人件費等]	818	
1 給料	369	
2 手当	387	
地域手当	22	
時間外勤務手当	35	
期末手当	173	
勤勉手当	157	
5 法定福利費	62	
職員共済組合負担金		